

伊豆の国市民講演会

新たな火葬場の 整備に向けて

なぜ、新たな火葬場整備が必要なのか。「厳粛さと安らぎのある火葬場」、「人にやさしく安心して利用できる火葬場」とはいったいどのようなものなのか。現状の長岡斎場の問題点をはじめ、最新の火葬設備や先進施設の事例をふまえながら、伊豆の国市の新たな火葬場のあり方を考えます。



たけだ いたる

講師 **武田 至** 氏
一般社団法人火葬研代表理事

1965年新潟県生まれ。東京電機大学修士課程建設工学専攻修了。博士(工学)。一級建築士。火葬炉プラント建設の専門メーカーで火葬炉の設計・施工を担当。その後、社団法人日本環境斎苑協会の研究員を経て、現在に至る。NHKテレビ「クローズアップ現代(お葬式が出せない どうする“葬送の場”)」にコメンテーターとして出演(2012.12.5 放送)。主な著書に「弔う建築 終の空間としての火葬場」。火葬場、葬祭施設研究の第一人者。



7月6日 水

開場 18:30 講演会 19:00~21:00

韭山時代劇場 大ホール*
韭山文化センター 伊豆の国市四日町 772

お問い合わせ
伊豆の国市役所公共施設整備推進課
電話 055-948-1451
FAX 055-948-2915

※広報いずのくにでお知らせした会場から変更になりました。

入場無料